

京丹後市次世代育成支援行動計画の概要（案）

1 計画の基本理念

～地域にみんなの笑顔と笑い声があふれる明るい子育てのまち～

子どもたちの笑顔と笑い声が絶えないまちは、すべての人にとって心温かく、豊かな気持ちで暮らせるまちです。

そんなまちの実現に向けて、ノーマライゼーション（誰もが等しく生きる社会の実現）の理念に基づき、子どもたちが明るく安心して暮らしながら、自らの生きる力を育む環境をつくとともに、すべての家庭が安心して心穏やかに子育てができるような環境づくりを、家庭や地域、関係機関等が連携しながら、社会全体でつくっていかねばなりません。

そして、地域の将来を担っていく子どもたちの幸せを第一に考えるとともに、子どもも地域を支えているひとりの人間として尊重される社会の実現に向け「子どもたちの笑顔があふれるまちづくり」「親子が明るく楽しく暮らせるまちづくり」「子どもが心身ともに健やかに成長できるまちづくり」「みんなで育んでいくやさしい子育てのまちづくり」を進めるものとします。

2 計画の基本方向

・子どもたちの笑顔があふれるまちづくり

子育てが楽しいものであり、子育ても大切な生きがいであるという人生観が育まれるような各種施策の推進。次代を担う世代が住みたいと思うことができ、子どもたちの笑顔が絶えないまちづくりの取り組み。

・親子が明るく楽しく暮らせるまちづくり

地域における各種相談・訪問、支援体制の充実。子どもを育てる喜びを感じ、分かち合えるよう、多様で柔軟な支援や適切な情報の提供。

共働き家庭の増大や就労形態の多様化による様々なニーズに対応した、子育てと仕事の両立を支援する保育サービスの充実。男女が共に子どもを育てる責任と喜びを分かち合うことで、親子や夫婦が安心して暮らせるまちづくりの推進。

・子どもが心身ともに健やかに成長できるまちづくり

子どもが自ら考え、判断する力や豊かな人間性、健康と体力などを備えた、調和のとれた人間として健やかに成長するために、子どもたちにかかわる関係機関と家庭・地域が相互に連携した環境づくりを推進。

安心して出産・子育てができるよう、母子への保健福祉サービスの充実や母子医療体制の充実を図り、将来を担う子どもたちの健やかな成長を支えるまちづくりの推進。

・みんなで育んでいくやさしい子育てのまちづくり

学校、地域等様々な場や機会を通じて、人権に関する教育や啓発活動を推進するとともに、児童虐待やいじめなどの人権侵害に対する予防、相談、保護などの支援体制の充実。

安全に安心して子育てができるように、子どもや子育て家庭に配慮した環境の整備と事故防止対策への取り組み。

地域で子どもの安全を確保するために、家庭や地域、学校、関係機関等との連携による、犯罪を防止する取り組みを行うなど、子どもの人権が尊重された安心、安全なまちづくりの推進。

3 施策の目標と推進方向

1.子どもが生まれ育つ環境の整備

次代の親づくり、男女共同の子育ての環境づくり支援、子育て家庭への経済的支援

2.子どもが心豊かに成長できる環境の整備

交流の場づくり、健やかな身体づくり、文化活動の場づくり、自然を活かした交流活動の場づくり

3.子どもの心身の健やかな成長支援

教育環境の整備、就学前教育の充実、障害児などへの支援策の充実、母子の健康づくり支援、母と子どもへの医療体制の充実、思春期の保健対策の充実、食育事業の推進

4.地域における子育てへの相談・支援体制の整備

子育てに関する相談体制の整備充実、子育て家庭への支援体制の整備、子育てに関する情報提供の推進、地域の子育て支援ネットワークづくり、ひとり親家庭の自立支援

5.子育てと仕事の両立支援

多様なニーズに対応できる保育サービスの整備、放課後児童対策の充実

6.子どもの心身の保護

人権教育の推進、児童虐待防止の推進、いじめや不登校などへの対策の充実

7.子どもが安心、安全に生活できる環境づくり

安心して子育てができる生活環境の整備、子どもの安全が確保されたまちづくりの推進